地域振興推進費事業計画•自己評価書(令和元年度実績)

	<u>四 区 7</u> 理 番 号		区分C			1	左久地域振興局	
	施機関	佐久地域振興局			担所属	林務課		
+	حم علا	/L b l = 111 44	· 14		当電話	0267-63-3154		
事	業名	佐久カラマツ林業 	推進事業		課 E-mail	sakuchi-rimmu@p	oref.nagano.lg.jp	
	目 的 (目指す姿	佐久地域のカラ	マツの有効利用、需要	拡大による持続可能な林業経営				
事	TO 115 1	用は、合板、土木	用材が大半を占めてお	ま主伐期を迎え、今後、素材生産量の増加が見込まれている。一方、カラマツ材の利材が大半を占めており、佐久カラマツの品質を活かした高付加価値が見込める建築				
業	現状と課題	現在、佐久カラ 況である。将来持	マツの森林認証を推進し 続可能な林業経営に向	はい。 林認証を推進し、ブランド化に取り組んでいるが、消費者等の認知度は低い状 林業経営に向け、佐久カラマツの需要の拡大や高付加価値を図るためには、 替へ十分な還元を図ることが必要である。				
Ø	内容	〇林業・木材関係者及び一般住民を対象に地域産カラマツ材の利用拡大等に向けた森のフェスティバル (講演会・地元材PR等)の開催 〇信州カラマツのブランドカ強化と森林認証制度の推進 〇森林所有者の意欲喚起に向けたカラマツ林業・カラマツ材を紹介するリーフレットの作成及びカラマツ						
概	(変更後の内容)	材PR用パーテンションの作製 〇小学生を対象とした森林・環境教育の実施、地元高校生を対象にした林業等の体験・職場見学ツアー (林業従事者確保のためのPR活動)の実施 〇市町村等と連携した森林・環境教育(カラマツ実践塾)の実施 〇カラマツ林維持のため、山火事予防等のパトロールなど啓発活動の実施						
要	事業期間	平反		~		令和2年3月		
等		〇イベントへの参加・出展 1回、森のフェスティバルの開催 1回 〇講演会、検討会の開催 1回 〇高校生を対象とした林業体験ツアーの開催 1回 〇森林・環境教育の実施 5回 〇県民の佐久カラマツの認知度向上及び利用拡大を図る。(平成31年度目標 主伐面積100ha 主伐後の再造林70ha)						
			1			·	(単位:円)	
事			実施内容 講演会を主とする森林フォーラムに 加えて、屋外広場に、林業関係ブー		実績額 335,789	備表	考	
	ティバル) カラマツ林業振興・カラマツ 材利用拡大PR		ス展示し、広く県民にPRを実施		333,733			
業			森林所有者の意欲向上による主伐、利用、再造林を促進するためのリーフレットの作成及びカラマツ材PR製品を作製					
費	材利用拡		フレットの作成及びカラ		199,350			
	森林・環境	大PR 一 竟教育	フレットの作成及びカラ	ラマツ材PR製 ニ森林・環境教 交生を対象にし	199,350 83,400			
等	森林・環は	大PR 一 竟教育	フレットの作成及びカラ 品を作製 小学生等を対象にした 育の実施 林業就業に向けて高	ラマツ材PR製 ニ森林・環境教 交生を対象にし 関施				
等	森林・環は	大PR 竟教育 実践塾)	フレットの作成及びカラ品を作製 小学生等を対象にした 育の実施 林業就業に向けて高校 た林業体験ツアーの写 山火事防止等パトロー 動の実施	ラマツ材PR製 ニ森林・環境教 交生を対象にし 関施	83,400			
等	森林・環は	大PR 竟教育 実践塾) 木保全の啓発	フレットの作成及びカラ品を作製 小学生等を対象にした 育の実施 林業就業に向けて高校 た林業体験ツアーの写 山火事防止等パトロー 動の実施	ラマツ材PR製 :森林・環境教 交生を対象にし E施 -ルなど啓発活	83,400 80,850		評価	
	森林・環境 (カラマツ カラマツオ 事 〇9/21 柔 し、人の	大PR 竟教育 実践塾) 木保全の啓発 合業 深の恵みフェスティバ、 般参加者約200人が の「森の恵み」体験を	フレットの作成及びカラ 品を作製 小学生等を対象にした 育の実施 林業に向けて高林 大林業 体験ツアーの 動の実施 計 実 積 には、林業関係団体と来場。幼児から大人、実施。	ラマツ材PR製 :森林・環境教 交生を対象にし E施 -ルなど啓発活 のカラマッ材 の高校生に「林戦	83,400 80,850 699,389 業 の 品をPRし、利用拡 削を知ってもらう	成 果	○ 期待以上	
事業実績・成	森林・環ツカラマツオー 9/21 しな1 場体のがのがのがのがのがのがのがのがのがのがのがのがのがのがのがのがのがのがのが	大PR 意教育 実践塾) 本保全の啓発 本保全の啓発 を を を の恵みフェスティバル の恵みフェスティバル のを加者約200人が の下森の恵み」体験を には、 を は、 を は、 は、 で は、 で は、 で は、 で は、 で は、 で は、 で は、 で は、 で には、 で は、 で は、 で は、 で は、 で は、 で には、 で は、 で は、 で には、 で は、 で には、 で は、 で には、 で は、 で には、 で には、 で には、 で には、 で には、 で には、 で には、 で には、 で には、 で には、 には、 には、 には、 には、 には、 には、 には、	フレットの作成及びカラ 品を作製 小学生等を対象にした 育の実施 林業 に向けて高 林 大本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 集 関係 は、 本 ま 関係 大 本 ま 関係 大 な ど 約50 人 ま 実 施。 ま 実 施。 検に13回実施(約180人	ラマツ材PR製 二森林・環境教 交生を対象にし 一ルなど啓発活 ールなど啓発活 ので高校選にのきたとといるができた。できた。(平)	83,400 80,850 699,389 業 の 品をPRし、利用拡 した知ってもらう 一つに加えてもら 本の推進に向け 成31年度(令和	成果 大に寄与すること にとで、将来就職するう契機とすることで、おおとばめることで、取組みを進める1元年度)主伐面積	期待以上期待どおりやや下回る	
事業実績・	森か・環ツ 林・マット カラマット 9/21 マット 9/21 しな21 場林がのがのがのがのがのがのがのがのがのができます。 それでは、 12/10・12/10/10・12/10/10・12/10/10・12/10	大PR 意教育 実践塾) 本保全の啓発 本保全の啓発 本保全の啓発 を を を を を を を を の を の で を の で の の で の で の で の で の で の で の で の で の で の で の の で の の の の の の の の の の の の の	フレットの作成及び力品を作製 小学生等を対象にした育の実就体験に向けての高くない。 本林大林、事防止・一切の実施 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	ラマツ材PR製 二森林・環境教 交生を対象にし 一ルなど啓発活 ールなど啓発活 のがで高校選にのできたとは、できたのででは、できたのででは、できたのできた。のできたのできた。できたのできた。できたのできた。できたのできた。できたのできた。できたのできた。できたのできた。できたのできた。できたのできた。できたのできた。できたのできた。できたのできた。できたのできた。できたのできた。できたのできた。できたのできた。できたのできた。できたのできた。できたのできた。できたのできたのできた。できたのできたのできた。できたのできたのできた。できたのできた。できたのできたのできた。できたのできたのできた。できたのできたのできた。できたのできたのできた。できたのできたのできた。できたのできたのできた。できたのできたのできた。できたのできたのできた。できたのできたのできたのできたのできたのできた。できたのできたのできたのできたのできた。できたのできたのできたのできたのできたのできた。できたのできたのできたのできた。できたのできたのできたのできたのできた。できたのできたのできたのできたのできたのできたのできた。できたのできたのできたのできたのできたのできたのできたのできたのできたのできたの	83,400 80,850 699,389 業 の 品をPRし、利用拡 した知ってもらう 一つに加えてもら 本の推進に向け 成31年度(令和	成果 大に寄与すること にとで、将来就職するう契機とすることで、おおとばめることで、取組みを進める1元年度)主伐面積	期待以上期待どおりやや下回る	